

平成 24 年度 中南米日系農業者連携交流委託事業
第 3 回日系農協等連絡会議：「第 2 回南米婦人会のつどい」概要

場所：イグアス日本人会

日時：2012 年 12 月 5 日 10:00～18:00

参加団体：日本（愛媛県・高知県）、ブラジル（ADESC, CAMTA, SANJO, Copacentro）、ボリビア（San Juan）、パラグアイ（Asuncion, Amambay, Encarnación, La Paz, La Colmena, Pirapo, Yguazu）、アルゼンチン 計 87 名

内容：

08:30～09:30 料理講習会（米米ハート・JA にしうわ女性部とイグアス婦人会）

09:30～10:00 休憩

10:00～10:15 開会挨拶 パラグアイ婦人会連合会会長
事業説明 中央開発株式会社

10:15～11:00 活動発表「女性の経済的自立を目指して」
高知県 JA 土佐れいほく米米ハート
愛媛県 JA にしうわ女性部

11:00～12:30 各団体・婦人会の活動報告

12:30～13:00 質疑応答

13:00～14:30 昼食 歓迎挨拶 福井一朗イグアス日本人会会長

14:30～16:00 ワークショップ「母親の立場から考えた人材育成について」

16:00～16:30 休憩

16:30～17:30 報告（課題の抽出、解決策の提案）

18:00 閉会挨拶 イグアス婦人会会長

<要旨>

【次世代育成の必要性】

- 日本文化、特に日本語を継承することが大事
- 約束を守る、目の上の人を尊敬するといった日本人の良き文化を継承していかななくてはいけない
- 農業は親の経営がうまくいっていなければ、子供が継ごうと思わない。親が仕事に自信を持つことが必要
- 家の中で可能な限り日本の習慣を保つよう心掛ける

【情報交換の必要性】

- 料理教室、手工芸品の展示は交流を深める上でも重要であり、今後も継続を期待
- 婦人会の集まりの場を継続することは、次世代の育成のためにも必要な事であり、情報交換の機会をもっと増やしたい
- ・ このような交流を通して仲間を作り、ネットワークを構築することがこれからの人材育成に必要